

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

						令和 4 年 2 月 10 日時点	
				所管課		市民生活課	
				担当班		市民生活支援班	
事務事業名		コード	4500	出会いの場創出事業		☒ 主な事業（重点施策） ☐ 国土強靱化地域計画 ☐ 新市建設計画 ☒ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業	
基本施策		7	子育て支援の充実		根拠法令		旭市後継者対策協議会設置要綱
施策の展開		16	結婚・子育て環境の整備		戦略事業		71 出会いの場創出事業
施策の展開					戦略事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 19 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	●旭市後継者対策協議会（通称：出会いコンシェルジュ）により、結婚願望があり出会う機会が少ない独身者に、各種パーティやイベント等の出会の場の提供や、セミナー開催など婚活を支援し、結婚の増加により、市の人口減少対策の推進及び定住化の促進を図る。 ●旭市後継者対策協議会委員は任期2年、20人以内で市長が委嘱（無報酬）、会議は年3回程度、イベントスタッフとしても参加する。 ●会員希望者は会員登録を行う（20歳以上の独身者、男性は旭市在住、在勤、在住予定者）。婚活イベントには会員以外も参加できる（会員優先。男性は会員のみ）。イベントのお知らせメールは会員及び過去イベントに参加したことのある人。会員がイベントをきっかけに結婚し報告があれば商品券を贈呈する。	
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
全国的に未婚化、晩婚化が進行し、深刻な社会問題になっており、自治体による婚活支援が行われ始めたことを契機に、平成19年度に旭市後継者対策協議会を設置し、出会いの場の提供等の婚活支援を開始した。	・平成17年、22年国勢調査の数値を比較すると、全国的にも旭市においても、未婚率は増加している。 ・旭市事業開始後、H22年度銚子市、H23年度匠塚市、香取市が婚活支援事業を開始。（銚子市はH26、香取市はH30で終了）	・参加者からは、「市が事業をやってくれるのありがたい」、「市の事業なので、安心して参加できる」、「他市と合同で開催してほしい」、「周辺の市町村では、婚活事業を終了しているところもあるので旭市の事業に参加している」などの意見・要望がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細（2年度の決算）		単位：千円	
1.負担金補助及び交付金	1,235	出会いの場創出事業補助金	
2.旅費			
② 特定財源の内訳（2年度の決算）		単位：千円	
1.国庫支出金			
2.都道府県支出金			
3.地方債			
4.その他	1,235	地域振興基金繰入金	

前年度増減理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント実施回数の減（7回→2回）
---------	---------------------------------------

費目内訳	事業費	単位	29年度（決算）	30年度（決算）	1年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）
1. 負担金補助及び交付金	千円	1,150	1,500	1,500	1,235	1,500	
2. 旅費	千円					16	
	千円						
	千円						
事業費計（A）		千円	1,150	1,500	1,500	1,235	1,516
1. 国庫支出金	千円						
2. 都道府県支出金	千円						
3. 地方債	千円						
4. その他	千円	1,150	1,500	1,500	1,235	1,500	
5. 一般財源	千円					16	

従事職員数	常時	1 人	最大	人	×	日	=	延べ	人
-------	----	-----	----	---	---	---	---	----	---

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

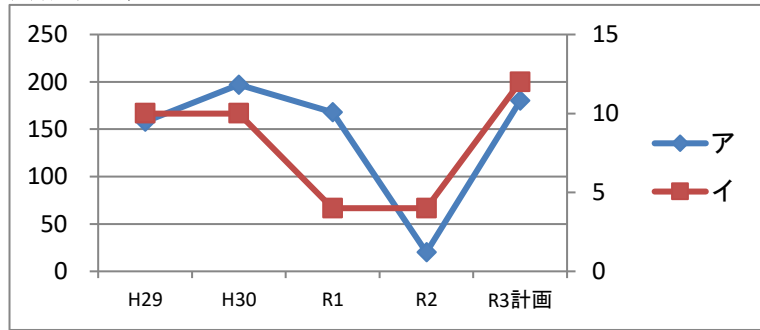
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	29年度（実績）	30年度（実績）	1年度（実績）	2年度（実績）	3年度（計画）
	2年度実績（2年度に行った主な活動） 旭市後継者対策協議会の開催 パーティー等の出会いの場のイベントの企画・開催 会員の募集・登録 利用規約に基づく事業の実施 HPの改修							
目的	② 対象・意図（対象がどのような状態になるのか）	④ 成果指標名	単位	29年度（実績）	30年度（実績）	1年度（実績）	2年度（実績）	3年度（計画）
	対象 ・独身者（男性は市内在住・在勤・在住予定者に限定、女性は限定していない。） ・独身者が出会いの場やセミナーなどの婚活イベントに参加する。 対象 ・会員及びイベント参加者 意図 ・会員及びイベントの参加者が結婚に至る。							
		ア イベント（出会いの場、セミナー）の実施回数	回	8	9	7	2	8
		イ 会員登録者数	人	493	518	230	194	224
		ア イベント（講演会を除く）に参加した人数	人	158	197	168	20	180
		イ 会員で結婚報告があった数	人	10	10	4	4	12

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果		②コスト削減優先度評価結果	
成果向上余地	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	大きい	②	
施策貢献度	普通		
	小さい		

コスト比率	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	①		
成果優先度	②	(2)	
	③		
評価結果	④⑤		
	⑥		
	⑦⑧		
	⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	比較
	成果指標のタイプ	タイプ	タイプ	タイプ	タイプ	タイプ
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	今年度は新型コロナウイルスの影響で、当初予定していた8回のイベントのうち6回が中止となった。そのため、参加者数も減少した。				
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他()	
	R3.4月～	後継者対策協議会にてイベントの開催の可否、開催時期、内容等を協議し、可能な限り開催する。 フライヤーの配布。		R3.4月～	後継者対策協議会にてイベントの開催の可否、開催時期、内容等を協議し、可能な限り開催する。	